施策構成事務事業評価一覧表

施策名	1305	林業の振興

【事業類型】

1 職員人件費のみの事業
2 国の法令に基づいて実施する事務（生活保護、賦課徴収事務、年金事務、戸籍・住基台帳事務、選挙事務、広域組合の負担金などの市の裁量が及ばない事務）
3 負担金のみの事業（イベント等の実行委員会への負担金を除く）
4 組織や職員を管理するための内部事務管理事務（財務事務、人事管理事務、企画事務、議会事務など）
5 施設の維持管理費のみの事業（高熱水費や法定の保守点検委託料など。施設の修繕料）
6 施設を維持管理するための運営業務（施設やそれに付随する車両等の運転業務委託、公園などの管理業務、清掃委託）
7 課内事務を行う上で必要となる事務的経費のみで構成される事業（条例委員の報酬、旅費、需要費、役務費のみで構成）
8 団体等への負担金及び補助金が予算の大半を占めるもの・・・補助金は、補助金要綱及び補助金等のあり方に関するガイドラインにおいて精査されている。
9 ハード事業で、中長期の年度計画（事業費含む）を策定し認められた事業
10 ハード事業1,000万円未満、ソフト事業100万未満（事業類型1～9以外）
11 ハード事業1,000万円以上、ソフト事業100万円以上（事業類型1～9以外）

【事業概要シート作成有無】

新規・拡充・その他の見直し → NO → 事業概要シート作成【不要】
新規・拡充・その他の見直し → YES → 事業概要シート作成【必要】
11 → 事業概要シート作成【必要】

妥当性（市の関与）
　ａ…市が実施することが妥当である
　ｂ…見直す余地がある
　ｃ…市が実施する緊急性が認められない
有効性（施策貢献度）
　ａ…施策への貢献度が高い
　ｂ…施策への貢献度が著しく高いとはいえない
　ｃ…成果の向上が見込まれない
効率性（コスト）
　ａ…コストを見直す余地がない
　ｂ…検討する余地がある
総合評価
　Ａ…計画通りに事業を進めることが適当
　Ｂ…事業の進め方の改善検討
　Ｃ…事業規模・内容又は実施主体の見直しの検討
　Ｄ…事業の抜本的見直し、休・廃止の検討

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

NO	事業名	担当課 課長 担当者	事業内容	事業期間 開始	事業期間 終了	根拠法令 要綱等	事業類型 シート	妥当性	有効性	効率性	総合評価	事業費（千円） H30 決算	事業費（千円） R1 予算	事業費（千円） R2 見込	人件費（千円） H30 決算	人件費（千円） R1 予算	主な指標	単位	H30 計画	H30 実績	R1 計画	R2 計画	事業の方向性
1	おおむら森林づくり担い手対策事業	農林水産整備課 森　真澄 工藤　貴志	林業の担い手である長崎南部森林組合大村支所の林業労働者の福利厚生の向上を図るため、社会保険料の補助を行う。社会保険料の1/3を補助する。（県1/3、市1/3）	平成13年度		ながさき森林づくり担い手対策事業補助金交付要綱	8 無	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	4,062	4,244	5,134	561	1,204	社会保険加入林業労働者の就労日数	日	3,120	3,392	3,120	3,120	現状維持
2	すわの森管理育成事業	農林水産整備課 森　真澄 横山　巧	生活環境保全林総合整備により保安林機能の復活や森林を介してのやすらぎの場としての機能を確保し、維持管理を行う。 芝生広場草刈（3000㎡）、自然林下刈り（6ha）、不要木伐採（3.5ha）、防火かん水池清掃（2箇所）、トイレと東屋の清掃	平成5年度			6 無			a 余地なし	A 事業推進	1,497	1,818	2,283	509	945	年間利用者数	人	30,000	960	960	960	現状維持
3	ふるさとの森林づくり事業	農林水産整備課 森　真澄 工藤　貴志	ながさき森林環境税を活用し、地域林・里山林整備、森林のめぐみ普及・啓発等、環境税の趣旨に即した地域の独自性と創意工夫による多様な取り組みに対して補助金を交付する。	平成19年度	令和3年度	ふるさとの森林づくり事業実施要綱 大村市農林水産振興事業補助金交付要綱	8 無	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	544	1,057	747	2,626	2,106	事業採択件数	件	2	2	2	2	現状維持
4	間伐等森林整備促進事業	農林水産整備課 森　真澄 工藤　貴志	長崎南部森林組合では、高性能林業機械を導入し林内作業の効率化を図り、事業の収益性を高めている。機器の導入にあたり、県及び、組合の事業圏内にある長崎市、諫早市、大村市、西海市、長与町、時津町の４市２町共同で購入費を補助する。	平成19年度			8 無	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	3,630	5,087	4,896	582	1,309	高性能機械の導入台数(台／年)	台	2	2	2	2	現状維持
5	作業道整備事業	農林水産整備課 森　真澄 横山　巧	森林地域での間伐等の森林整備を促進するため、受益戸数３戸以上の作業道舗装と補修を地元施工で行う。				5 無			a 余地なし	A 事業推進	98	245	200	436	364	要望達成率	件	1	1	1	1	現状維持
6	市有林経営事業	農林水産整備課 森　真澄 横山　巧	市が管理している市有林・直轄林（296ha）の維持・管理を行う。（防火線整備、風倒木処理など） 地元と管理契約している市有林分収林（部分林・委託林）の調査・評価を行う。				6 無			a 余地なし	A 事業推進	7,649	9,055	9,541	1,056	1,409	直轄林の蓄積（木材量）	m3	96,000	97,417	97,417	97,417	現状維持
7	市有林整備事業	農林水産整備課 森　真澄 工藤　貴志	森林の適切な整備が重要になっており、保育、間伐及び造林ななどの事業の実施により、健全な森林の造成を行う。			大村市森林整備計画	8 無	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	4,015	4,701	3,891	676	1,158	市有林整備面積	ha	15	12	12	12	現状維持
8	私有林整備事業	農林水産整備課 森　真澄 工藤　貴志	市内私有林（主に人工林）の総合的な保全・整備を推進するため、森林所有者が森林組合に委託して行う森林整備に対して経費の補助を行う。			大村市農林水産振興事業補助金交付要綱	8 無	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	10,770	7,633	8,897	994	2,617	私有林整備面積	ha	54	61	85	85	現状維持

施策構成事務事業評価一覧表

施策名	1305	林業の振興

【事業類型】

1 職員人件費のみの事業
2 国の法令に基づいて実施する事務（生活保護、賦課徴収事務、年金事務、戸籍・住基台帳事務、選挙事務、広域組合の負担金などの市の裁量が及ばない事務）
3 負担金のみの事業（イベント等の実行委員会への負担金を除く）
4 組織や職員を管理するための内部事務管理事務（財務事務、人事管理事務、企画事務、議会事務など）
5 施設の維持管理費のみの事業（高熱水費や法定の保守点検委託料など。施設の修繕料）
6 施設を維持管理するための運営業務（施設やそれに付随する車両等の運転業務委託、公園などの管理業務、清掃委託）
7 課内事務を行う上で必要となる事務的経費のみで構成される事業（条例委員の報酬、旅費、需要費、役務費のみで構成）
8 団体等への負担金及び補助金が予算の大半を占めるもの・・・補助金は、補助金要綱及び補助金等のあり方に関するガイドラインにおいて精査されている。
9 ハード事業で、中長期の年度計画（事業費含む）を策定し認められた事業
10 ハード事業1,000万円未満、ソフト事業100万未満（事業類型1～9以外）
11 ハード事業1,000万円以上、ソフト事業100万円以上（事業類型1～9以外）

【事業概要シート作成有無】

新規・拡充・その他の見直し → NO → 事業概要シート作成【不要】
新規・拡充・その他の見直し → YES → 事業概要シート作成【必要】
11 → 事業概要シート作成【必要】

妥当性（市の関与）
- a…市が実施することが妥当である
- b…見直す余地がある
- c…市が実施する緊急性が認められない

有効性（施策貢献度）
- a…施策への貢献度が高い
- b…施策への貢献度が著しく高いとはいえない
- c…成果の向上が見込まれない

効率性（コスト）
- a…コストを見直す余地がない
- b…検討する余地がある

総合評価
- A…計画通りに事業を進めることが適当
- B…事業の進め方の改善検討
- C…事業規模・内容又は実施主体の見直しの検討
- D…事業の抜本的見直し、休・廃止の検討

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

NO	事業名	担当課 課長 担当者	事業内容	事業期間 開始	事業期間 終了	根拠法令 要綱等	事業類型 シート	妥当性	有効性	効率性	総合評価	事業費（千円） H30 決算	事業費 R1 予算	事業費 R2 見込	人件費（千円） H30 決算	人件費 R1 予算	主な指標	単位	H30 計画	H30 実績	R1 計画	R2 計画	事業の方向性
9	森林整備地域活動支援事業	農林水産整備課 森　真澄 工藤　貴志	森林の現況調査・施業実施区域の明確化、経営計画作成など、森林所有者が山の手入れを進めるために欠かせない地域活動を支援する交付金制度である。森林所有者と森林組合が委託契約を結び、市と森林組合が協定を結んで組合を通じて交付金を交付する	平成23年度	令和3年度	長崎県森林整備地域活動支援交付金要綱	8 無	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	5,619	2,030	2,030	814	364	支援面積	ha	250	230	250	250	現状維持
10	森林病害虫等防除事業	農林水産整備課 森　真澄 工藤　貴志	松くい虫被害防止のため、県知事からの命令（県告示）により毎年6月から7月に防除を行う。 A=7.04ha（野岳4.34ha、鹿の島0.16ha、玖島崎2.00ha、寺島0.54ha）			森林病害虫防除法	2 無			a 余地なし	A 事業推進	731	1,287	1,661	1,018	364	防除面積	ha	7.04	7.04	7.04	7.04	現状維持
11	林道維持管理事業	農林水産整備課 森　真澄 横山　巧	市が管理する林道（L=32,993m）の草払い、側溝浚渫･側溝補修等を行い適正に管理する。				6 無			a 余地なし	A 事業推進	2,348	3,623	2,526	1,424	1,058	草刈り延長	m	18,266	18,266	18,266	18,266	現状維持
12	森林・山村多面的機能発揮対策事業	農林水産整備課 森　真澄 福田謙一郎	森林の有する多面的機能路発揮させるため、荒廃した里山林や竹林などの活動を行う地域住民や森林所有者で組織された活動組織へ支援を行う。	平成29年度		長崎県森林・山村多面的機能発揮対策交付金交付要綱	8 無	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	32	249	169	582	654	活動組織の会員数	人	130	73	136	130	現状維持
13	森林経営管理推進事業	農林水産整備課 森　真澄 横山　巧	長期的な林業の低迷や所有者の世代交代などにより、手入れができていなかった森林において、新たな森林経営管理制度により、森林所有者自らが管理できない森林の管理を市へ委ね、市が公的に管理を行う。 手入れができていない森林：約630ha	令和元年度		森林経営管理法	2 無			a 余地なし	A 事業推進	0	7,521	15,983	0	1,454	意向調査済森林面積	ha	—	—	30	60	現状維持
												0	0	0	0	0							
												0	0	0	0	0							
												0	0	0	0	0							